



世界大会への出場を決め、腕の振りや高さなどの演技内容を確認し合う総社南高校のダンス部員。「ユニークさと男の力強さをアピールし、アメリカの観衆をオツと言わせ、優勝を目指したい」とソングリーダーチームの野瀬祐樹さん(窪木)。ソロで出場の西村彩さんは「悔のない達成感のある踊りをしたい」と話す

## 世界大会に向け練習中

総社南高校ダンス部員

アメリカのカリフォルニア州で3月23日と24日開かれる「ミスダンスドリルチーム インターナショナル in USA」の世界大会に出場を決めた総社南高校のダンス部員6人が、大会に向けて練習に励んでいます。

出場するのは、ポンポンを使って踊るソングリーダー部門の男性5人と、ソロで踊る1人。昨年7月に東京で開かれた全国大会で出場権を獲得していましたが、受験勉強に専念していたため、1月に出場することを正式に決めました。同部顧問の青山敦子教諭は「勉強との両立でがんばっています。遠征も含めて応援してやってください」と話します。

## 20回目の鬼の世界を楽しむ

鬼が辻

大人も子どもも鬼になってゲームやおどりを楽しむ鬼が辻が2月11日、カミガツジプラザで開かれ、訪れた家族連れらが、つかの間の鬼の世界を楽しんでいました。

鬼が辻は、節分に豆を投げつけられる鬼の痛みが分かる温かい心をもってもらいたいと、平成5年以降毎年開催され、今回で20回目。輪投げやストラックアウトといったゲームをはじめ、おにじるこやおにぎり、鬼のファッションショーなどを楽しむ子ども鬼の歓声が会場に響いていました。



鬼が辻の会場には、過去20年のシンボル鬼の看板が掲げられるなか、小さなかわいい鬼たちがゲームを楽しんだ。写真はストラックアウトを挑戦する子ども

## ミニフォト

### ハンドボールの全国大会で熱戦



岡山県選抜の豪快なシュート

ピーチカップ全日本小学生ハンドボール大会が1月28日と29日、きびじアリーナで開催されました。全国から男女各21チームが参加。攻守の展開が速く、豪快なシュートでゴールを狙う白熱したゲームが多く見られました。

### 乳幼児が楽しめる読み方を学ぶ



読み聞かせを楽しみ参加者

子育てカレッジの事業の一つとして、読み聞かせ師「聞かせ屋。けいたろう」さんの公演が1月26日、岡山県立大学で開かれました。親子連れと保育士を目指す学生ら約110人が参加。乳幼児を楽しませる絵本の読み方を学んでいました。

### 学校給食版の総社ドッグを味わう



「おいしいよ」

学校給食版「総社ドッグ」の試食会が1月20日、天満屋ハピータウンリブ総社店で開かれました。市内産のニンジンや白ネギ、ナスなどを使用した総社ドッグ150食は、開始約15分で終了。カレー風味でおいしいと好評でした。



防災をテーマにした給食を食べる山手小学校の子どもたち

### 乾パンの給食で防災を学ぶ

学校給食週間

豚汁と乾パン、シシャモ2匹、牛乳、ミカン。1月23日の学校給食は、防災をテーマにした献立でした。

1月24日から30日までの学校給食週間にちなんで行われた取り組みの一つです。災害時の食事について学んでほしいと、市内の全小・中学校で実施。いつもと少し趣きの違った給食を楽しむ子どもたちから、「食べるものが少なくなったらたいへん」と話す声も聞かれました。

### 地域に根ざした活動を誓う



講演する菊地幸夫さん

総社市婦人大会が1月21日、市民会館で開かれました。地域で婦人会活動をしている女性ら約900人が参加。弁護士の菊地幸夫さんの講演の聴講を楽しんだほか、大会アピールを採択し、「地域に根ざした活動を」と誓いました。

### 標語で社会を明るく



表彰された泉くん

「社会を明るくする運動」標語コンテストの優秀賞に泉雄太くん(清音小5年)の作品「やりません見て見ぬふりとしらぬふり」が選ばれました。表彰の伝達式を1月26日、市長室で挙。賞状と記念品が贈られました。

### 女性を救助した2人にわかば賞



表彰される木下さん(写真中央)と板鼻さん

善行や他の青少年の模範となるような活動をした子どもを表彰する県の「わかば賞」を、総社中学校の板鼻望さんと木下みのりさんが受賞。溝に転落した女性を登校中に助け、救急車を呼びに行き助けたことがたたえられました。

### ウィンターフェスティバル



ダンスを披露する子どもたち

ウィンターフェスティバルが2月11日、きよね夢てらすで開かれました。多くの地域住民が訪れ、ダンスやジャグリングショー、歌や音楽などのステージを見たり、友達とおしゃべりをしたり、冬のまつりを楽しんでいました。

### 桃の節句、ひな人形を楽しんで



めずらしいひな人形も並ぶ

まちかど郷土館では2月9日からひな人形を飾り、来館者に楽しんでもらっています。飾られているのは、京風で男雛が右に座るものや御所飾りなど、市民や市出身者から寄贈を受けた4組。4月上旬まで飾られる予定です。

### 文化財を火災から守ろう



延焼を防ぐ想定での放水

1月26日の文化財防火デーを前にした1月20日、備中国分寺で消防訓練を実施しました。五重塔北西側の山林で火が出たとの想定。同寺と観光案内所の人が初期消火を、消防隊員は延焼を防ぐ放水などの訓練に取り組みました。